

令和4年度当初予算のポイント

(水道事業会計・工業用水道事業会計・下水道事業会計)

～ 次世代につなぐ 信頼ある上下水道～

好きなんよ



令和4年2月
呉市上下水道局

令和4年度予算(水道事業会計・工業用水道事業会計・下水道事業会計)

- ◎ 「**呉市上下水道ビジョン後期経営計画**」及び「**呉市工業用水道事業経営計画(改定版)**」を着実に実施することにより経営基盤を強化しつつ、**復旧・復興事業**を効率的に推進

※ ()内は前年度比較

水道事業会計

- 業務の予定量
給水戸数 110,100戸(▲0.9%), 年間配水量 23,003,000 m³(▲1.7%), 1日平均配水量 63,022 m³(▲1.7%)
- 主要な事業
施設の計画的な改築更新, 施設の耐震化の推進, 経営基盤の強化, 復興事業の推進

工業用水道事業会計

- 業務の予定量
給水先事業所数 6社(一), 年間配水量 31,003,500 m³(▲18.7%), 1日平均配水量 84,941 m³(▲18.7%)
- 主要な事業
施設の計画的な改築更新, 経営基盤の強化

下水道事業会計

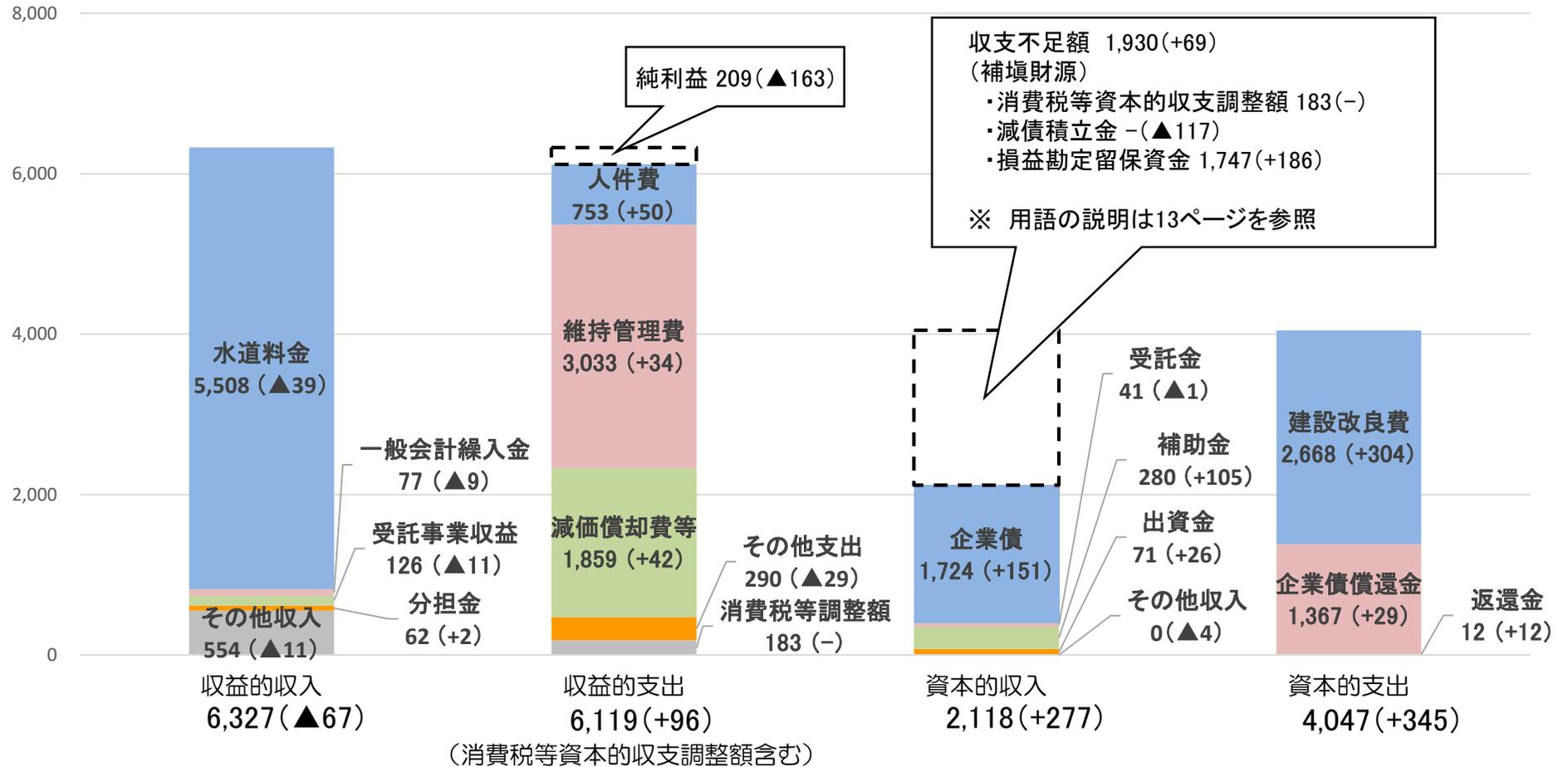
- 業務の予定量
排水戸数 94,400戸(▲0.8%), 年間総処理水量 24,153,000 m³(+1.1%), 1日平均処理水量 66,173 m³(+1.1%)
- 主要な事業
生活排水対策の推進, 浸水対策(雨水整備)の推進, 施設の計画的な改築更新, 施設の耐震化の推進, 経営基盤の強化, 復旧・復興事業の推進

令和4年度 水道事業会計予算

※ 各項目を四捨五入しているため、
合計と一致しない場合がある。
※ ()内は前年度比較

○収益的収入：水道料金の減などにより減少 (▲67百万円)
 収益的支出：人件費の増などにより増加 (+96百万円)
 ○純 損 益：前年度に比べ163百万円減の**209百万円の純利益**

(単位:百万円)



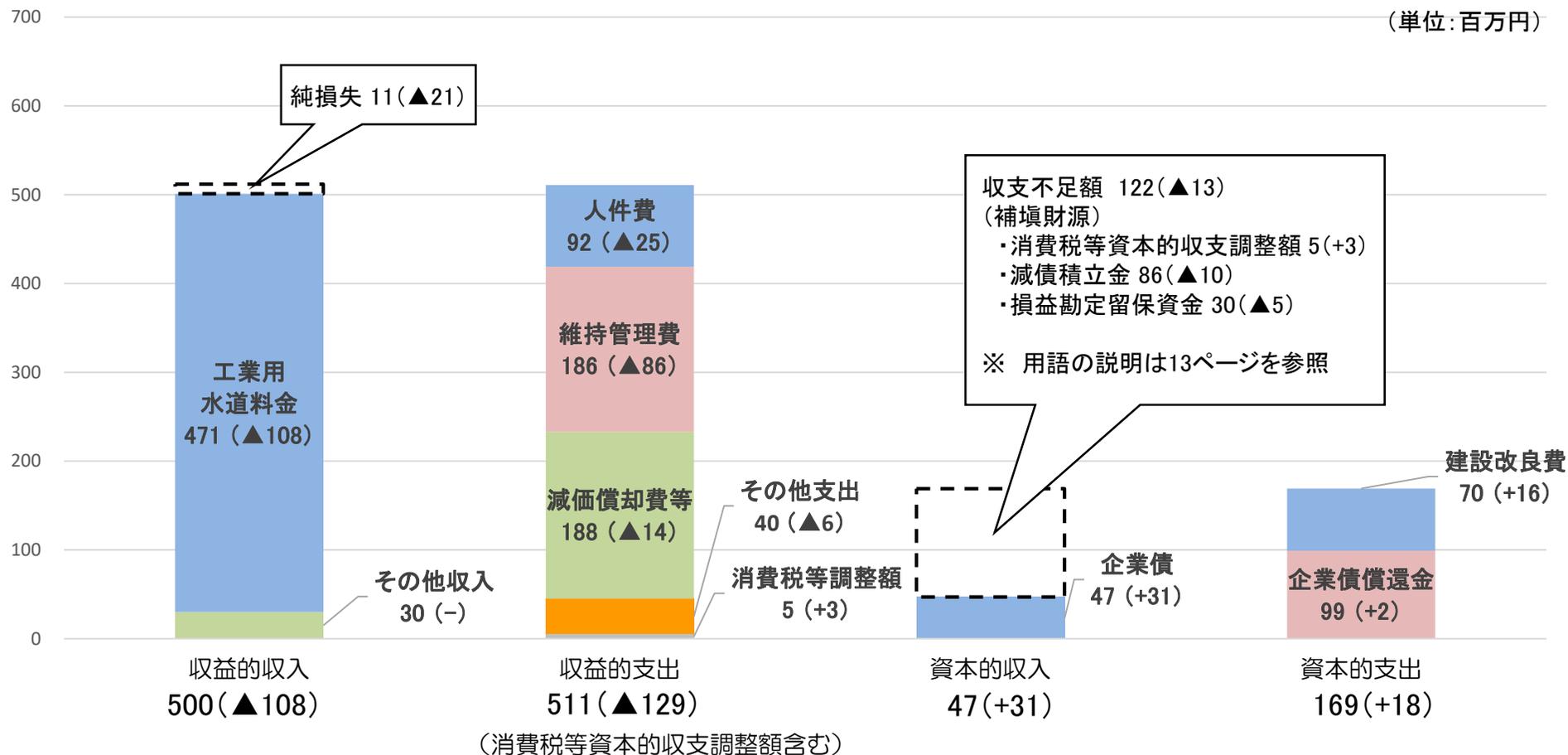
収益的収支予算
 (管理・運営等に係る予算)

資本的収支予算
 (施設の建設・更新等に係る予算)

令和4年度 工業用水道事業会計予算

※ 各項目を四捨五入しているため、
合計と一致しない場合がある。
※ ()内は前年度比較

- 収益的収入：契約水量の減による工業用水道料金の減などにより減少（▲108百万円）
- 収益的支出：維持管理費の減などにより減少（▲129百万円）
- 純損益：前年度に比べ21百万円好転し**11百万円の純損失**



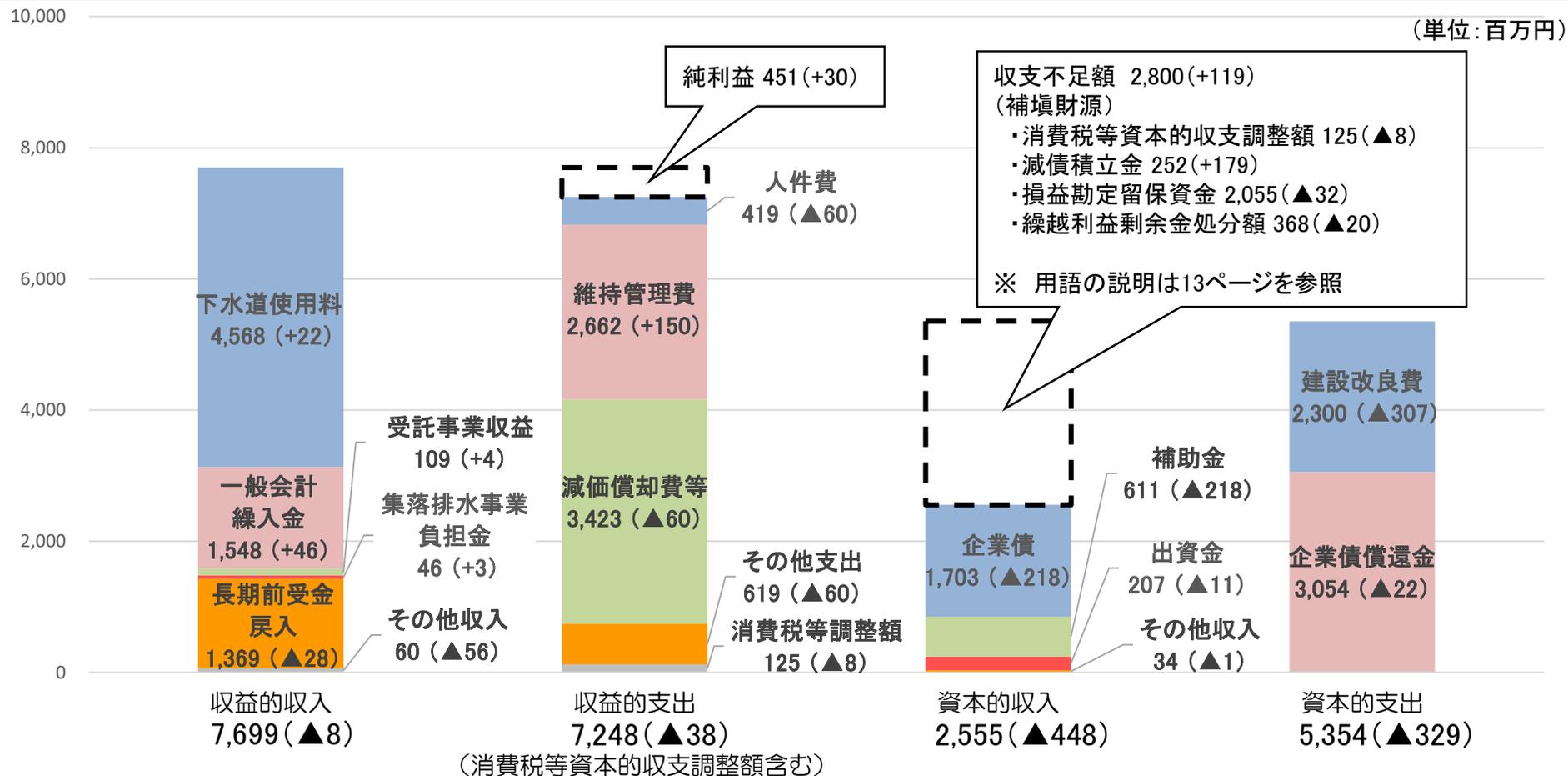
収益的収支予算
(管理・運営等に係る予算)

資本的収支予算
(施設の建設・更新等に係る予算)

令和4年度 下水道事業会計予算

※ 各項目を四捨五入しているため、
合計と一致しない場合がある。
※ ()内は前年度比較

- 収益的収入：下水道使用料や一般会計繰入金の増などがあるものの、その他収入の減などによりほぼ横ばい (▲8百万円)
- 収益的支出：維持管理費の増があるものの、減価償却費等の減などにより減少 (▲38百万円)
- 純 損 益：前年度に比べ30百万円増の**451百万円の純利益**



収益的収支予算
(管理・運営等に係る予算)

資本的収支予算
(施設の建設・更新等に係る予算)

主要事業

水道 21億6,823万円 工水 660万円 下水 19億3,042万円

「呉市上下水道ビジョン後期経営計画」及び「呉市工業用水道事業経営計画（改定版）」を着実に実施

1. 水道施設の計画的な改築更新 (P19)

水道 21億6,823万円
工水 660万円

○管路の更新

- ・配水管更新

水道 14億3,430万円
水道 13億6,316万円

○施設の改築更新

- ・機械・電気設備の更新
- ・赤向坂調整池整備

水道 7億3,393万円
工水 660万円
水道 4億7,636万円
水道 1億5,768万円

2. 生活排水対策の推進 (P20)

下水 6億4,894万円

- ・未普及地区整備

下水 5億5,540万円

3. 浸水対策（雨水整備）の推進 (P20)

下水 1億7,020万円

- ・広雨水1号幹線（免田川）整備

下水 1億5,370万円

4. 下水道施設の計画的な改築更新 (P21)

下水 10億7,178万円

○管きよの改築更新

下水 2億5,780万円

○処理場・ポンプ場の改築更新

- ・広浄化センター設備更新
- ・二河川ポンプ場設備更新
- ・新宮浄化センター設備更新

下水 8億1,398万円
下水 3億6,330万円
下水 2億5,988万円
下水 3,950万円

5. 施設の耐震化の推進（再掲） (P24)

水道 16億1,798万円
下水 8億 18万円

○水道施設の耐震化の推進

水道 16億1,798万円

- * 「1. 水道施設の計画的な改築更新」と重複

○下水道施設の耐震化の推進

下水 8億 18万円

- * 「3. 浸水対策（雨水整備）の推進」及び「4. 下水道施設の計画的な改築更新」と重複

- ・マンホール浮上防止対策 下水 3,950万円

6. 経営基盤の強化 (P27)

- ・下水処理場包括的維持管理業務委託 下水 4億6,347万円
- ・宮原浄水場等維持管理業務委託 水道 3億7,183万円
工水 5,750万円
- ・検針・収納等業務委託 水道 1億4,520万円
下水 1億 784万円
- ・水質検査業務委託 水道 2,463万円
- ・有識者等による懇談会の開催 共通 31万円
- ・職員体制再構築計画の推進 共通 △3,879万円
(金額は、退職給付費を除く効果額)

復旧・復興事業

水道 16億8,254万円 下水 8億 88万円

平成30年7月豪雨災害からの復旧・復興に向け、「呉市復興計画」に基づき事業を効率的に推進

1. 上下水道施設の本復旧

(P29)

○下水道施設

・復旧に係る橋梁添架負担金 下水 70万円

下水 70万円

下水 70万円

下水 70万円

2. 上下水道施設の強靱化

(P29)

○水道施設の強靱化

*主要事業「1. 水道施設の計画的な改築更新」及び「5. 施設の耐震化の推進」と重複

水道 16億1,798万円

下水 8億 18万円

水道 16億1,798万円

○下水道施設の強靱化

*主要事業「3. 浸水対策（雨水整備）の推進」, 「4. 下水道施設の計画的な改築更新」及び「5. 施設の耐震化の推進」と重複

下水 8億 18万円

3. 県共同施設の防災対策

(P29)

○共同施設建設改良事業負担

・広島県等との共同施設に係る建設改良負担金 水道 237万円

*主要事業「1. 水道施設の計画的な改築更新」と重複

水道 237万円

水道 237万円

水道 237万円

4. 水道バックアップ施設の整備

(P30)

○断水範囲の縮小に向けた管路の整備

・川尻地区送水管路整備 水道 1億7,077万円
*「2. 上下水道施設の強靱化」に計上している川尻地区送水管路整備（更新分）1億1,081万円を含む

水道 1億7,077万円

水道 1億7,077万円

水道 1億7,077万円

5. 応急給水体制の強化

(P30)

○発災時における応急給水体制の強化

・緊急時給水栓設置

水道 222万円

水道 222万円

水道 194万円

令和4年度 水道事業会計予算の内訳

(1) 収益的収支

(単位:千円, % 税込)

区分	令和4年度 ①	令和3年度 ②	比較		主な増減理由
			増減(①-②)	伸び率	
収益的収入 A	6,327,402	6,394,406	△67,004	△1.0	
水道料金	5,508,199	5,546,730	△38,531	△0.7	人口減少等による減
一般会計繰入金	77,017	86,046	△9,029	△10.5	高料金対策に要する経費△4,546
受託事業収益	126,265	136,789	△10,524	△7.7	管理受託収益△9,496
分担金	62,087	60,144	1,943	3.2	給水装置の新設及び増径改造分担金+1,943
その他収入	553,834	564,697	△10,863	△1.9	他会計負担金△7,798
収益的支出 B	5,935,845	5,839,003	96,842	1.7	
人件費	752,771	702,823	49,948	7.1	退職給付費+47,207
維持管理費	3,033,461	2,999,524	33,937	1.1	分担金+58,840, 修繕費△12,440
減価償却費等	1,859,212	1,817,673	41,539	2.3	資産減耗費+49,413, 減価償却費△7,874
その他支出	290,401	318,983	△28,582	△9.0	企業債利息△17,808
消費税等資本的収支調整額 C	182,846	183,197	△351	—	
純損益(A-B-C)	208,711	372,206	△163,495	—	

令和4年度 水道事業会計予算の内訳

(2) 資本的収支

(単位:千円, % 税込)

区分	令和4年度 ①	令和3年度 ②	比較		主な増減理由
			増減(①-②)	伸び率	
資本的収入 A	2,117,634	1,840,996	276,638	15.0	
企業債	1,724,200	1,573,600	150,600	9.6	施設整備事業債+176,600, 管路整備事業債△26,000
受託金	41,464	42,912	△1,448	△3.4	広島県共同施設整備受託金△1,448
補助金	280,498	175,884	104,614	59.5	水道管路緊急改善事業交付金+84,764
出資金	71,254	44,819	26,435	59.0	建設改良出資金+25,400
その他収入	218	3,781	△3,563	△94.2	工事負担金△3,563
資本的支出 B	4,047,200	3,702,026	345,174	9.3	
建設改良費	2,667,908	2,363,769	304,139	12.9	施設整備事業+178,931, 管路整備事業+114,986
企業債償還金	1,367,019	1,338,257	28,762	2.1	建設企業債償還金+28,762
返還金	12,273	0	12,273	皆増	国庫補助金返還金+12,273
収支不足額 (A-B)	△1,929,566	△1,861,030	△68,536	—	

※収支不足額は、損益勘定留保資金等で補填

令和4年度 工業用水道事業会計予算の内訳

(1) 収益的収支

(単位:千円, % 税込)

区分	令和4年度 ①	令和3年度 ②	比較		主な増減理由
			増減(①-②)	伸び率	
収益的収入 A	500,267	608,167	△107,900	△17.7	
工業用水道料金	470,630	578,803	△108,173	△18.7	契約水量の変更△108,173
一般会計繰入金	688	438	250	57.1	児童手当に要する経費+250
その他収入	28,949	28,926	23	0.1	受取利息+89, 雑収益△66
収益的支出 B	505,777	637,166	△131,389	△20.6	
人件費	91,920	116,895	△24,975	△21.4	給料△10,129, 報酬△4,269, 手当等△4,002
維持管理費	186,435	272,163	△85,728	△31.5	分担金△65,068, 負担金△13,789
減価償却費等	187,593	201,852	△14,259	△7.1	減価償却費△9,357, 資産減耗費△4,902
その他支出	39,829	46,256	△6,427	△13.9	消費税納税額△5,228, 企業債利息△1,199
消費税等資本的収支調整額 C	5,449	2,803	2,646	—	
純損益(A-B-C)	△10,959	△31,802	20,843	—	

令和4年度 工業用水道事業会計予算の内訳

(2) 資本的収支

(単位:千円, % 税込)

区分	令和4年度 ①	令和3年度 ②	比較		主な増減理由
			増減(①-②)	伸び率	
資本的収入 A	47,201	16,301	30,900	189.6	
企業債	47,200	16,300	30,900	189.6	管路整備事業債+47,200, 施設整備事業債△16,300
その他収入	1	1	0	—	
資本的支出 B	169,441	151,279	18,162	12.0	
建設改良費	70,355	54,474	15,881	29.2	管路整備事業+52,000, 施設整備事業△22,580
企業債償還金	99,086	96,805	2,281	2.4	建設企業債償還金+2,281
収支不足額 (A-B)	△122,240	△134,978	12,738	—	

※収支不足額は、損益勘定留保資金等で補填

令和4年度 下水道事業会計予算の内訳

(1) 収益的収支

(単位:千円, % 税込)

区分	令和4年度 ①	令和3年度 ②	比較		主な増減理由
			増減(①-②)	伸び率	
収益的収入 A	7,698,880	7,707,097	△8,217	△0.1	
下水道使用料	4,567,983	4,545,645	22,338	0.5	新規接続による増
一般会計繰入金	1,548,375	1,502,475	45,900	3.1	雨水処理に要する経費+46,416
受託事業収益	108,766	104,975	3,791	3.6	ポンプ場及び樋門管理+2,971
集落排水事業負担金	45,590	42,513	3,077	7.2	人件費+3,077
長期前受金戻入	1,368,661	1,396,444	△27,783	△2.0	有形固定資産長期前受金戻入△27,783
その他収入	59,505	115,045	△55,540	△48.3	退職手当負担金△56,191
収益的支出 B	7,122,431	7,153,011	△30,580	△0.4	
人件費	418,556	478,969	△60,413	△12.6	退職給付費△58,507
維持管理費	2,661,841	2,512,163	149,678	6.0	委託料+66,028, 修繕費+60,425
減価償却費等	3,423,373	3,482,910	△59,537	△1.7	資産減耗費△48,661, 減価償却費△10,876
その他支出	618,661	678,969	△60,308	△8.9	企業債利息△64,249, 消費税納税額+3,941
消費税等資本的収支調整額 C	125,452	133,306	△7,854	—	
純損益(A-B-C)	450,997	420,780	30,217	—	

令和4年度 下水道事業会計予算の内訳

(2) 資本的収支

(単位:千円, % 税込)

区分	令和4年度 ①	令和3年度 ②	比較		主な増減理由
			増減(①-②)	伸び率	
資本的収入 A	2,554,577	3,002,611	△448,034	△14.9	
企業債	1,703,200	1,921,200	△218,000	△11.3	公共下水道事業債△120,500, 資本費平準化債△110,000
補助金	610,624	828,477	△217,853	△26.3	建設改良事業国庫補助金△217,853
出資金	206,659	217,806	△11,147	△5.1	企業債元金△11,147
その他収入	34,094	35,128	△1,034	△2.9	工事負担金△3,200, 受益者分担金+1,262
資本的支出 B	5,354,360	5,683,371	△329,011	△5.8	
建設改良費	2,299,915	2,606,771	△306,856	△11.8	公共下水道事業△358,170, 特定環境保全事業+54,300
企業債償還金	3,054,445	3,076,600	△22,155	△0.7	建設企業債償還金△64,177, 資本費平準化債償還金+42,022
収支不足額 (A-B)	△2,799,783	△2,680,760	△119,023	—	

※収支不足額は、損益勘定留保資金等で補填

◎ 用語の説明

○ 消費税等資本的収支調整額

資本的支出で支払った消費税と資本的収入で受け入れた消費税との差額。
この差額は、資本的収支の補填財源に使用する。

○ 減債積立金

企業債の元金償還に充てるための積立金。
事業活動によって得た利益を、議会の議決を経て積み立てる。

○ 損益勘定留保資金

減価償却費等から長期前受金戻入（国からの補助金等）を除いた額。
収益的収支のうち、現金を伴わない支出と収入との差額は企業内部に留保され、補填財源に使用する。

○ 繰越利益剰余金処分量

前年度末に繰越利益剰余金として確実に見込まれる金額のうち、議会の議決を経て、減債積立金等に処分する
予定額。

繰越利益剰余金は、本来、決算後に議会の議決を経て処分することとなるが、資金不足が他の補填財源を用いても解消されない場合などにおいて、予算に定めるところにより見込まれる金額を補填財源に使用することができる。

呉市上下水道ビジョン基本施策及び 復旧・復興事業

呉市上下水道ビジョン（2014－2023）基本施策体系

《基本理念》 次世代につなぐ 信頼ある上下水道

※ ★は重点施策

基本方針	基本施策	具体的な取組
1 安全で安心な水道水の供給	1-1 水道水の安全性の確保 1-2 水道施設の適切な維持管理 ★ 1-3 施設の最適化 ★ 1-4 水道施設の計画的な改築更新	(1)水質管理体制の充実 (2) 安全な水道水の供給 (1) 漏水対策の推進 (2) 水道施設情報の効率的な活用 (1) 水源系統の最適化 (2) 施設運用の最適化 (1) 管路の更新 (2) 施設の改築更新
2 快適で安心な暮らしを支える下水道	2-1 生活排水対策の推進 ★ 2-2 浸水対策（雨水整備）の推進 2-3 下水道施設の適切な維持管理 ★ 2-4 下水道施設の計画的な改築更新	(1) 未普及地区の整備促進 (2) 公共用水域への放流水質の管理 (1) 浸水対策事業の推進 (1) 維持管理体制の強化 (1) 管きよの改築更新 (2) 処理場・ポンプ場の改築更新
3 お客様とのコミュニケーションの推進	3-1 広報・広聴活動の推進 3-2 お客様の利便性の向上	(1) 情報提供の充実 (2) お客様ニーズの把握と意見反映 (1) 総合窓口の充実 (2) 料金納付の利便性の向上
4 災害等に対する危機管理対策の強化	★ 4-1 施設の耐震化の推進 4-2 防災体制の強化	(1) 水道施設の耐震化の推進 (2) 下水道施設の耐震化の推進 (1) 防災マニュアルの充実と定期的な訓練の実施 (2) 応急給水・復旧体制の強化 (3) 連携体制の強化
5 環境にやさしい水循環の創出	5-1 環境にやさしい事業活動の推進	(1) 資源の有効活用の推進 (2) 環境負荷の低減 (3) 環境保全活動の推進
6 健全で安定的な事業運営	★ 6-1 経営基盤の強化 6-2 組織力の強化・向上	(1) 効率的な事業の推進 (2) 民間活力の導入の推進 (1) 人材育成の推進 (2) 技術継承の推進 (3) 機能的な組織体制づくり

呉市上下水道ビジョン基本施策及び復旧・復興事業 目次

1. 安全で安心な水道水の供給

- 1-1 水道水の安全性の確保 17
- 1-2 水道施設の適切な維持管理 17
- 1-3 施設の最適化 18
- 1-4 水道施設の計画的な改築更新 19

2. 快適で安心な暮らしを支える下水道

- 2-1 生活排水対策の推進 20
- 2-2 浸水対策（雨水整備）の推進 20
- 2-3 下水道施設の適切な維持管理 21
- 2-4 下水道施設の計画的な改築更新 21

3. お客様とのコミュニケーションの推進

- 3-1 広報・広聴活動の推進 23
- 3-2 お客様の利便性の向上 23

4. 災害等に対する危機管理対策の強化

- 4-1 施設の耐震化の推進 24
- 4-2 防災体制の強化 24

5. 環境にやさしい水循環の創出

- 5-1 環境にやさしい事業活動の推進 26

6. 健全で安定的な事業運営

- 6-1 経営基盤の強化 27
- 6-2 組織力の強化・向上 28

復旧・復興事業

- 1 上下水道施設の本復旧 29
- 2 上下水道施設の強靱化 29
- 3 県共同施設の防災対策 29
- 4 水道バックアップ施設の整備 30
- 5 応急給水体制の強化 30

（注）各項目には、主な事業を掲載しているため、令和4年度予算額（右上表記）と合計が一致しない場合がある。

（注）一部、重複計上（（再掲）表記）がある。

1. 安全で安心な水道水の供給

【1-1】水道水の安全性の確保

◎水質管理体制の充実

令和4年度予算額 【水道・工水】62,681千円 (48,602千円)

水源監視体制の強化に努めるとともに、水安全計画及び水質検査計画に基づき、水道法で定められた水質基準項目等を徹底して管理するため、計画的に水質検査機器を更新

- ◆【継続】水質管理事業 【水道・工水】 50,031千円
- ◆【継続】水質検査機器の購入 【水道】 12,650千円



水質検査

◎安全な水道水の供給

令和4年度予算額 【水道】— (—)

計画給水区域内の水道未給水の解消に向けて、効率的に普及を促進

1. 安全で安心な水道水の供給

【1-2】水道施設の適切な維持管理

◎漏水対策の推進

令和4年度予算額 【水道・工水】171,646千円 (163,237千円)

漏水事故の未然防止を図るため、呉市全域を6つの地域に分け、効果的な漏水調査を実施
定期的に管路等の調査・点検を実施し、事故を未然に防止

- ◆【継続】水道管路等維持管理業務委託 【水道・工水】 150,944千円
- ◆【継続】漏水調査業務 【水道】 18,062千円
6ブロックを、6年1サイクルで実施
【R4年度実施予定地区】 中央地区, 下蒲刈地区, 蒲刈地区, 東部幹線及び西部幹線
- ◆【継続】水管橋塗装工事 【水道】 2,640千円

◎水道施設情報の効率的な活用

令和4年度予算額 【水道】 22,520千円 (11,754千円)

膨大な管路情報を一元管理する水道施設情報管理システム等を緊急時の迅速な復旧体制の確立及び効率的な維持管理に活用

- ◆ 《新規》バルブ台帳作成業務 【水道】 3,223千円
- ◆ 〈拡充〉管路更新計画基本データ作成業務 【水道】 10,000千円
- ◆ [継続] 水道施設情報管理システムデータ更新ほか 【水道】 9,297千円

1. 安全で安心な水道水の供給

【1-3】施設の最適化 《重点施策》

◎水源系統の最適化

令和4年度予算額 【水道】 1,331,971千円 (1,332,299千円)

将来の水需要の見通しと、水道及び工業用水道の水源を総合的に検討し、適正な規模での水源の利用を継続的に実施

- ◆ [継続] 広島水道用水供給事業からの受水 【水道】 1,331,971千円



広島水道用水供給事業の取水施設
(高瀬堰：広島市安佐北区)

◎施設運用の最適化

令和4年度予算額 【水道・工水】 — (—)

「呉市水道アセットマネジメント計画」を基に、管路の口径縮小及び配水池などの施設の適切なダウンサイジングを行い、施設を効率化

※ダウンサイジング：水需要の減少や広域化、技術の進展に伴い施設更新等の際に能力を縮小し、効率化を図ること。



宮原浄水場

1. 安全で安心な水道水の供給

【1-4】水道施設の計画的な改築更新 《重点施策》

◎管路の更新

令和4年度予算額 【水道】1,434,299千円 (1,276,891千円)

全市域を対象とした管路更新計画に基づき、老朽化が進んだ配水管を耐震性の高い管に更新
特に、昭和44年以前に整備した漏水のおそれのある古い材質の口径75mm以上の無ライニング铸铁管は、令和5年度までに解消

◆【継続】配水管更新 【水道】1,363,157千円

管路更新計画に基づき管路を更新（L=13,072m）
（老朽化している配水管を耐震性の高い配水管へ更新）

◎施設の改築更新

令和4年度予算額 【水道・工水】740,530千円 (584,179千円)

「呉市上下水道ビジョン」に基づき、老朽化が進んだ配水池等の施設を継続して更新

◆【継続】機械・電気設備の更新 【水道】476,360千円

宮原浄水場外遠方監視制御設備、久比沖友ポンプ所電気計装設備、赤向坂調整池電気及び機械設備等

◆【継続】赤向坂調整池整備 【水道】157,681千円

安定的に送水するため、容量を変更し更新（15m³→150m³） ※電気及び機械設備工事は除く

◆【継続】共同施設建設改良事業負担金 【水道】17,135千円

広島県等との共同施設に係る建設改良負担金

2. 快適で安心な暮らしを支える下水道

【2-1】生活排水対策の推進

◎未普及地区の整備促進

令和4年度予算額 【下水】638,736千円 (695,433千円)

下水道未普及地区の解消を図るため、国庫補助金を活用しながら計画的に整備を促進

◆【継続】未普及地区整備 【下水】555,400千円

下水道管きよを整備（L=4,740m）

◎公共用水域への放流水質の管理

令和4年度予算額 【下水】10,204千円 (10,231千円)

下水道排水基準に適合して下水道に排出するための「除害施設」を設置している事業場等への立入調査及び事業場排水の水質検査により、監視指導を継続的に実施

◆【継続】水質検査等業務 【下水】5,047千円

2. 快適で安心な暮らしを支える下水道

【2-2】浸水対策（雨水整備）の推進 《重点施策》

◎浸水対策事業の推進

令和4年度予算額 【下水】170,200千円 (103,600千円)

JR広駅を中心とした広東地区における浸水被害の発生頻度の減少や被害の軽減を図るため、雨水の浸水対策を実施

◆【継続】広雨水1号幹線（免田川）整備 【下水】153,700千円

広東地区の浸水防止を図るため、免田川を整備（L=60m） 総事業費：12.8億円



整備後の広雨水1号幹線
（免田川）

2. 快適で安心な暮らしを支える下水道

【2-3】下水道施設の適切な維持管理

◎維持管理体制の強化

令和4年度予算額 【下水】266,459千円 (228,621千円)

定期的な施設機能の点検や調査によって施設の状況を的確に把握し、必要に応じて修繕や改築更新を進めることにより、事故を未然に防止し施設を延命化

- ◆【継続】管きよの維持管理（清掃調査等） 【下水】152,901千円
- ◆【継続】処理場・ポンプ場の維持管理（計装設備等点検） 【下水】113,558千円

2. 快適で安心な暮らしを支える下水道

【2-4】下水道施設の計画的な改築更新 《重点施策》

◎管きよの改築更新

令和4年度予算額 【下水】257,800千円 (161,000千円)

下水道事業創設期に整備された中央地区の合流幹線や大口径管きよ等を対象に計画的な管更生を実施しており、引き続きストックマネジメント計画に基づき、幹線管きよの長寿命化を実施

- ◆【継続】下水道管きよ改築更新 【下水】158,600千円
ストックマネジメント計画に基づき下水道管きよを更新（L=512m）



更生工事完了後の下水道管

◎処理場・ポンプ場の改築更新

令和4年度予算額 【下水】813,980千円 (1,323,950千円)

ストックマネジメント計画に基づき、広浄化センター等の設備の計画的な改築更新を実施

- ◆ **【継続】 広浄化センター設備更新** 【下水】 363,300千円
老朽施設（最初沈殿池設備等）を更新
- ◆ **【継続】 二河川ポンプ場設備更新** 【下水】 259,880千円
老朽施設（自家発電設備）を更新
- ◆ **【継続】 新宮浄化センター設備更新** 【下水】 39,500千円
老朽施設（監視制御設備等）を更新



広浄化センター

3. お客様とのコミュニケーションの推進

【3-1】広報・広聴活動の推進

◎情報提供の充実

令和4年度予算額 【水道・工水・下水】 2,488千円 (2,606千円)

上下水道事業の経営状況、現況及び課題、その取組などを市の広報紙、ホームページ及び出前トークなどにより、分かりやすく的確に情報を発信

上下水道事業を広くPRするため、小学校訪問授業等を開催

◆【継続】子ども水道教室 【水道・工水・下水】 378千円



子ども水道教室

◎お客様ニーズの把握と意見反映

令和4年度予算額 【水道・工水・下水】 1,689千円 (200千円)

お客様から寄せられる要望等の分析により、サービスを改善

◆《新規》お客様アンケート調査 【水道・工水・下水】 1,489千円

3. お客様とのコミュニケーションの推進

【3-2】お客様の利便性の向上

◎総合窓口の充実

※お客様サービス向上経費は、重点施策6「経営基盤の強化」に含む。

お客様サービス向上のため、ワンストップサービスを引き続き実施

◎料金納付の利便性の向上

令和4年度予算額 【水道・下水】 16,324千円 (16,333千円)

水道料金等の支払時における負担感の軽減化を図るため、口座振替の利用を促進することにより毎月の支払が可能となる利便性を積極的にPR

時間や場所を選ばず水道料金等の支払が可能なスマートフォン決済アプリを導入し、納付環境の利便性を向上

◆【継続】口座振替等手数料 【水道・下水】 11,385千円

◆【継続】コンビニ等払込手数料 【水道・下水】 4,939千円

4. 災害等に対する危機管理対策の強化

【4-1】施設の耐震化の推進 《重点施策》（再掲）

◎水道施設の耐震化の推進

※耐震性向上経費は、「1-4水道施設の計画的な改築更新」と重複
令和4年度予算額 【水道】1,617,980千円（1,515,432千円）

施設は、計画的な更新により耐震化を図り、管路は、新設や更新の際に、耐震性や耐久性に優れたダクタイル鋳鉄管や配水用ポリエチレン管を使用し耐震化を推進

※耐震性向上経費は、「2-2浸水対策（雨水整備）の推進」及び「2-4下水道施設の計画的な改築更新」と重複

◎下水道施設の耐震化の推進

令和4年度予算額 【下水】800,180千円（448,930千円）

施設は、計画的な更新により耐震化を図り、管きよは、改築の際に、可とう性のある材質を使用するなどの耐震化を推進し、新たに布設する管きよは、可とう管及び可とう継手を使用し耐震対策を推進

防災拠点として位置づけられた市役所・中央公園から新宮浄化センターまでの管きよについては、液状化によるマンホール浮上防止対策工事を実施

◆【継続】マンホール浮上防止対策 【下水】39,500千円

中央地区の合流幹線のうち、緊急優先度が高い下水道管きよに設置しているマンホールの浮上防止対策工事（5個）

4. 災害等に対する危機管理対策の強化

【4-2】防災体制の強化

◎防災マニュアルの充実と定期的な訓練の実施

令和4年度予算額
【水道・工水・下水】84千円（84千円）

定期的な訓練の実施及び（公社）日本水道協会主催の防災訓練等への参加を継続するとともに、実際の応援復旧活動や訓練のフィードバックから防災マニュアルの見直しを実施



和歌山市への応援給水
（令和3年度）

※川尻地区送水管路整備の一部は、「1-4水道施設の計画的な改築更新」と重複
令和4年度予算額 【水道】180,898千円 (112,498千円)

◎応急給水・復旧体制の強化

災害に備えて、関係機関との相互応援体制の充実を図るとともに、地域防災訓練へ積極的に参加するなど、市民との連携体制を強化

平成30年7月豪雨災害を教訓に、断水を受ける市民への影響を最小限に抑えるため、管路等を整備し、バックアップ体制等を強化

◆【継続】川尻地区送水管路整備 【水道】170,770千円

川尻地区のバックアップ体制を強化するため、送水ルートを整備

総事業費：3.3億円（令和4年度完成予定）

◆【継続】緊急時給水栓設置 【水道】1,936千円

給水拠点に速やかに給水を行うため、給水栓を設置（1か所）

総事業費：0.5億円



応急給水訓練

※フェンス更新は、「1-4水道施設の計画的な改築更新」と重複
令和4年度予算額 【水道・工水】16,557千円 (87,882千円)

◎連携体制の強化

関係機関との連携体制を強化するとともに、施設における警備体制を強化するため、侵入防止フェンス及び防犯センサー・カメラを整備し、総合的な監視体制を強化

◆【継続】フェンス更新 8か所 【水道・工水】13,354千円

計画：R2～R5年度 24か所更新

5. 環境にやさしい水循環の創出

【5-1】環境にやさしい事業活動の推進

◎資源の有効活用の推進

令和4年度予算額 【水道・工水・下水】 329,141千円 (323,725千円)

浄水処理，汚水処理から発生する汚泥について，コンポスト（汚泥堆肥）の原材料及びセメント原燃料として100%有効利用

※ 「1-1水道水の安全性の確保」と重複

◎環境負荷の低減

令和4年度予算額 【水道・工水・下水】 11,461千円 (一)

「呉市地球温暖化対策実行計画」に基づき，事業から排出される温室効果ガスを削減
設備等の更新に合わせ，エネルギー消費の少ない施設及びシステムを整備

◆【継続】水質試験所負担金（照明器具更新） 【水道】 11,461千円

◎環境保全活動の推進

令和4年度予算額 【水道・工水・下水】 152千円 (312千円)

広島市の「太田川源流の森」での住民参加型の森林保全活動（林業体験活動，森林学習）を通じて，水源涵養の啓発活動を実施

水に親しみ，水循環の大切さ等を啓発するため，小学校訪問授業等を開催

◆【継続】太田川流域水源涵養推進協議会負担金 【水道・工水・下水】 149千円

6. 健全で安定的な事業運営

【6-1】経営基盤の強化 《重点施策》

◎効率的な事業の推進・民間活力の導入の推進

持続可能な事業経営を確立するため、管理運営について最大限効率化を図った上で、水道料金及び下水道使用料の適正化を図るなど、事業経営の健全性を確保し、経営基盤を強化

◆ **【継続】 下水処理場包括的維持管理業務委託（R2～4年度）** 【下水】 463,474千円

新宮・広浄化センター及び旧市内のポンプ場・マンホールポンプの維持管理業務を包括的に委託

◆ **【継続】 宮原浄水場等維持管理業務委託（R1～5年度）** 【水道・工水】 429,331千円

宮原浄水場等の維持管理業務を指定管理者制度により実施

◆ **【継続】 検針・収納等業務委託（R1～6年度）** 【水道・下水】 253,044千円

水道メータの検針業務・料金の収納業務・窓口業務等を委託

◆ **【継続】 水質検査業務委託（R3～5年度）** 【水道】 24,626千円

水質検査項目のうち、23項目の検査業務を委託

◆ **【継続】 有識者等による懇談会の開催** 【水道・工水・下水】 313千円

全国的に活躍されている学識経験者や公営企業の経営に精通する有識者等に計画の評価等を意見聴取

◆ **【継続】 職員体制再構築計画の推進**

（△：効果額）【水道・工水・下水】 △38,788千円

一般職員4人減 （R3）169人 → （R4）165人

6. 健全で安定的な事業運営

【6-2】組織力の強化・向上

◎人材育成の推進

令和4年度予算額 【水道・工水・下水】8,579千円 (7,422千円)

(第2期) 呉市人材育成基本方針に加えて上下水道局独自の研修等を実施し、職員の質的向上を図ることにより、上下水道ビジョンの実現にふさわしい職員の育成を推進

◆〈拡充〉本庄水源地研修施設改修 【水道】542千円

◎技術継承の推進

※技術研修経費は、上記「人材育成の推進」の研修経費に含む。

日常の仕事を通じた知識、技術等の習得、局内での研修及び外部研修の活用により、技術継承を推進

◎機能的な組織体制づくり

令和4年度予算額 【水道・工水・下水】85,574千円 (89,174千円)

効率的な組織運営を進めるとともに、環境の変化に柔軟な対応ができる機能的な組織づくりを推進
第2次呉市上下水道局職員体制再構築計画に基づき、サービスの向上及び危機管理の在り方等に配慮しながら、定員を適正化

◆〔継続〕市長事務部局共通事務経費負担金等 【水道・工水・下水】56,942千円

復旧・復興事業

1 上下水道施設の本復旧

◎下水道施設：被災した下水道施設の早期復旧の推進

令和4年度予算額
【下水】700千円（5,000千円）

◆【継続】汚水幹線 【下水】700千円

下水道管の復旧に係る橋梁添架負担金（天応焼山汚水幹線）

復旧・復興事業

2 上下水道施設の強靱化（再掲）

◎水道施設：水道施設の耐震化等による強靱化の推進

令和4年度予算額
【水道】1,617,980千円（1,515,432千円）

※「1-4 水道施設の計画的な改築更新」及び「4-1 施設の耐震化の推進」と重複

◎下水道施設：下水道施設の耐震化等による強靱化の推進

令和4年度予算額
【下水】800,180千円（448,930千円）

※「2-2 浸水対策（雨水整備）の推進」, 「2-4 下水道施設の計画的な改築更新」及び「4-1 施設の耐震化の推進」と重複

復旧・復興事業

3 県共同施設の防災対策

◎水道施設：広島県が実施する共同施設の防災対策への応分負担

令和4年度予算額
【水道】2,374千円
(171,197千円)

◆【継続】共同施設建設改良事業負担金 【水道】2,374千円（再掲）

広島県等との共同施設に係る建設改良負担金（戸坂取水場浸水対策業務負担金）

※「1-4 水道施設の計画的な改築更新」と重複

復旧・復興事業

4 水道バックアップ施設の整備

◎断水範囲の縮小に向けた管路の整備 令和4年度予算額 【水道】170,770千円 (85,338千円)

◆【継続】川尻地区送水管路整備 【水道】170,770千円（再掲）

川尻地区のバックアップ体制を強化するため、送水ルートを整備 総事業費：3.3億円（令和4年度完成予定）
※一部は「1-4 水道施設の計画的な改築更新」及び「4-1 施設の耐震化の推進」と重複

復旧・復興事業

5 応急給水体制の強化

◎発災時における応急給水体制の強化 令和4年度予算額 【水道】2,222千円 (18,799千円)

◆【継続】緊急時給水栓設置 【水道】1,936千円（再掲）

給水拠点に速やかに給水を行うため、給水栓を設置（1か所）
総事業費：0.5億円

◆【継続】応急給水活動用備品購入 【水道】286千円

応急給水活動用のポンプ及び発電機を購入
※「4-2 防災体制の強化」と重複



緊急時給水栓（阿賀中央公園）